

## 世界9カ国の水素エネルギー関係者が遠隔研修に参加

### JICA 研修史上初めての水素エネルギー課題別コース開催！

チリ、コロンビア、エジプト、マレーシア、ナイジェリア、パキスタン、ウクライナ、ウルグアイ、ウズベキスタンからの水素エネルギー政府関係者が、1月17日より、東京工業大学InfoSyEnergy研究・教育コンソーシアムのメンバー教員をはじめ、日本の水素エネルギー研究、政策、民間関係者による遠隔研修に参加しています。



このコースでは、カーボンニュートラル実現に向けて、水素を含む再生可能エネルギーの供給、利活用拡大のための政策立案に従事する行政官を対象に、水素社会推進に関する世界的な潮流、我が国の水素供給、利活用拡大政策や技術、インフラ、ビジネス等の取組みを紹介し、各国における水素供給、利活用促進に向けた政策立案能力向上に貢献することを目的としています。世界の水素エネルギー推進に大

きく貢献する国際協力の取組みをご取材いただきたく、下記日程にてお待ちしております。Zoom Meetingに参加する形式となりますので、取材していただく場合は、Zoom リンクをお知らせします・

■取材対象日程： ※この他日程も調整可能な場合がございますので、お気軽にお問合せ下さい

日時	研修内容	講師
1/26(水)20:00~21:00	北九州市の水素社会実現に向けた取組み	北九州市環境局グリーン成長推進部 グリーン成長推進課水素戦略係
1/27(木) 20:00~21:30	アンモニア混焼およびアンモニア製造	(株)IHI 資源・エネルギー・環境事業領域 カーボンソリューション SBU
1/28(金) 20:00~21:30	水素ベースの経済に対する日本のビジョンとアクション	経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
1/31(月) 20:00~21:30	水素キャリア・メチルシクロヘキサン (MCH) 日本における民間セクターの役割	千代田化工建設(株) フロンティアビジネス本部 水素事業部
<b>2/3(木)20:00~22:00</b>	<b>アクションプラン発表会</b>	<b>東京工業大学 InfoSyEnergy研究・教育コンソーシアム 工学院/物質理工学院/環境・社会理工学院</b>

※本プレスリリースはウェブサイトでもご覧いただけます。 <https://www.jica.go.jp/kyushu/press/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州センター 研修業務課 担当 小川・中岡 TEL 093-671-83 [kicctp@jica.go.jp](mailto:kicctp@jica.go.jp)